

■葛井寺 藤まつり

今年も藤まつりの季節になりました。くぐればすぐに藤の花が出迎えてくれる南大門北側に4月19日（火）から30日（土）まで当会のテントブースを開設しました。21日と28日以外はまずまずのお天気でしたが、気温差のある日が多かったように思います。

2週間を通じて、テントには1263名、26日には最も多い178名のお客様が来られました。近郊ばかりだけではなく、遠方からも多くの方が来られていることに驚きました。

23日（土）と24日（日）には去年と同様に古代衣装を貸し出しての撮影会を開催しました。2日間で30組、70名の希望者がありました。「普段ならこんな赤い色は恥ずかしくて着られないけど、この古代衣装は平気やったわ、いい思い出になりました」と少し年配の女性、「もっと着ていたい」と泣いた女の子、ベビーカーの妹を指さして「来年は一緒に着せてね」とほほ笑む女の子、小さな約束が出来ました。

またどなたかが「言葉で言うよりもこれ（古代衣装の撮影会）が一番葛井寺（藤井寺）の宣伝になるなぁ」と一言。静かに降り注ぐ雨のしずくのように連なって咲く藤の花の下で、それぞれにこぼれるような笑顔で写真を撮られていました。藤の花言葉は「優しさ」ほのかな香りとともに、きっと人々の心を満たしてくれたことでしょう。

葛井寺や藤まつりの関係者の皆様をはじめ、足をお運びくださった方々、そして藤の花に心から感謝いたします。

(2016/5 井関)



親子そろってぱちり！